

議会の うごき

議会運営委員会の行政視察

議会運営委員と正・副議長は、十月二十日から二十三日まで熊本県宇土市・熊本市、山口県周南市を訪問し、議会改革による活性化や合併後の議会運営について視察を行いました。

宇土市は、平成十二年十二月に「議会活性化に関する調査特別委員会」を設置して、市民から多くの意見を聞き、基本計画など重要な事項の議決、質問の一问一答制、参考人制度による市民参加など活性化の改善事項をまとめ、積極的に議会の活性化を推進していました。

熊本市は、議会のバリアフリーに取り組んでいます。傍聴席には十五台の車椅子が入ることができ、手話通訳者の配置や各所に点字を併記した案内板、傍聴席最前列には聴覚障害者用の拡声ヘッドホン設備が設置されています。また、演壇は車椅子の議員のために自由に高さを変えることができるというものでした。

周南市は、平成十五年四月二十一日に二市二町が合併して新設された市で、在任特例で現在七十八人の議員がいます。合併後にスムーズな議会運営を行うための協議、調整状況や議会施設について大変参考にすることができました。



78人の議員で会議を行う周南市議会の議場

今回の視察を通して委員全員が議会の活性化の必要性を再確認しました。

豊川市議会議員

(議席順)

大倉淳	西川米子
野中泰志	佐藤郁恵
高橋智之	井上和也
兼佐誠一	波多野年良
平松保一	石畔八智彦
牧田千枝子	鈴川智実学
藤原宏樹	山脇内吉雄
鈴木彰巳	石黒規忠
中村直彦	松井富信
大米俊子	近田充生
坂本松次郎	永井清水
鈴木義章	滝下春男
川上陽子	

本市議会では、市議会議員政治倫理条例により、答礼であっても年賀状などのあいさつ状は差し控えています。

皆様のご理解をお願いします。

公職選挙法により
政治家は
このようなことが
できません



年賀状などの
あいさつ状



お歳暮やお中元



開店祝いの
花輪やお祝い



新年を迎え、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

昨年四月に行われました市議会議員選挙におきまして、定数二十八名の内、九名もの新人議員が誕生し頑張っています。

国においては三位一体の改革を進める中、地方議会の果たす役割はますます重要なものがあり、宝飯郡四町との合併協議も大詰めを迎えようとしています。

議会だよりにおいて、議会の内容を身近で分かりやすくお伝えできよう努力してまいります。

編集委員 山脇 実